

平成30年度 第1回河内長野市入札等監視委員会議事概要

【開催日時】 平成30年5月28日（月） 午後2時00分から

【開催場所】 河内長野市役所4階入札室

【出席者】 （委員）3名

（市） 総務部長・契約検査課長・契約検査課職員3名

その他各案件の担当課職員

【議事概要】 下記のとおり

1. 開会あいさつ（総務部長）

本日は、平成30年度第1回入札等監視委員会の開催にあたり、委員長並びに委員各位におかれましては、公私何かとお忙しいところご出席をいただき、心より御礼を申し上げます。

さて、本委員会において委員の皆様からいただきましたご意見、ご助言によりまして、回を重ねるごとに入札、契約事務の改善を図ってまいりましたことは、市民の方々から厚い信頼を得ているものと確信しております。

一方、世間では入札をめぐる事件はなお後を絶たず、なかでも昨年末に発覚したJR東海が発注するリニア中央新幹線の品川、名古屋両駅の建設に絡む大手ゼネコン4社の談合事件は、常務や営業部長などの幹部が逮捕され、刑事責任を問われる事態にまで発展したことは、マスコミ報道で知るところでございます。

本市の入札、契約事務において、いかなる不祥事も起こさないとの思いで、また、市民の方々がいささかの疑念をも抱くことがないように、今後も本委員会でのご意見、ご助言を十分に反映し、慎重、かつ、適切に事務を遂行してまいる所存でございますので、本日も何卒よろしくお願い申し上げます。

2. 報告事項（契約検査課長）

- ・発注状況について

平成29年9月から平成30年3月までの入札状況（方式・件数・落札率等）について報告した。

・指名停止措置について

平成29年9月から平成30年3月までに指名停止措置を行った業者はない旨報告をした。

3. 案件審議

事前に抽出された4件（工事3件・業務1件）の案件について、はじめに事務局から案件概要（入札の方法、落札者の決定等）を、続いて担当委員より各案件の抽出理由をそれぞれ説明した後、各委員による内容審議が行われた。なお、案件は次のとおり。

案件－1 市庁舎便所改修工事

（担当：資産活用課）

（1）抽出理由

くじによる決定ではない工事3件のうち、落札率が高く、また落札金額が1番高かったため、この案件を抽出した。

（2）主な質問及び回答

【質問】

落札業者である中央建設(株)は、市の業者登録は長いのか。

また、入札参加した業者5社のうち、4社は予定価格に近い金額であるのに、落札した中央建設(株)のみが最低制限価格であった。市内業者間で価格をいくりにするか等の情報交換が行なわれていないかを市は把握しているのか。

【回答】

登録制度をとった当初からの登録で、創業も40年を超える市内業者です。

情報交換が行われていないかについては、特に調査はしていないが、電子入札では誰が入札に参加しているかはわかりません。

【質問】

中央建設(株)のランクは。

【回答】

建築工事のBランクです。

【質問】

青葉建設(有)と(有)ラック技建の入札金額に200万円程度の差があるのはなぜか。

【回答】

会社から現場までの距離や人件費、また、工事をする中での色々なリスクを考えた金額だと考えられます。

【質問】

この履行期間、平成29年11月2日から平成30年3月23日までの間で、工事はどのぐらいの期間行われたのか。

【回答】

使用中のトイレであるため、西側と東側を同時に閉鎖はできず、片側ずつ閉鎖して工事をしたため3月中旬ごろまで工事は行われませんでした。

案件－2 29年度災第31号災害復旧工事

(担当：公園河川課)

(1) 抽出理由

くじによる決定ではない工事3件のうち、設計金額が1番低かったため、この案件を抽出した。

(2) 主な質問及び回答

【質問】

1社はなぜ無効になったのか。

【回答】

先の入札で違う工事を落札したため、取り抜けとなったためです。

【質問】

いつの災害か。

【回答】

去年、10月の大雨のときです。

【質問】

場所はどこか。

【回答】

天見にある南天苑の下辺りです。

【質問】

災害は大雨ですか。それとも台風でしたか。

【回答】

台風による大雨です。

【質問】

何カ所かで災害があったと思うが、全て復旧は終わったのか。

【回答】

まだまだです。これから発注する案件もあります。

【質問】

以前に復旧した箇所でも、災害でまた崩れ落ちたりしているか。

【回答】

あります。

国の補助金で工事を行っているところは、国交省と財務局が査定した範囲でしか復旧工事できず、基本は原型復旧であるため、周辺の補強、改良工事は認められず再び災害で崩れ落ちることがあります。

【質問】

工事名に31号と入っているが、31カ所目の被災地だったからなのか。

【回答】

違います。

土木事務所管内で各市町村に振り分けられている番号で、河内長野市は31番だからです。

【質問】

実施要領にある「本工事は、平成30年度の手持工事の取り扱いをしません。」とは何か。

【回答】

本市の規則には手持制限の額を定めており、年度内に手持工事の額がある場合、この金額を超えて工事を請負うことができないことになっている。今回の災害案件については、平成30年度に繰り越すことが予想され、これらを手持制限の金額に含めると、新年度に発注される大きな案件に参加できなくなる恐れがあったため、手持工事の取り扱いを外し、より多くの市内業者に参加してもらえるようにしました。

【質問】

工期が年度末ギリギリなのになぜ次年度で行わなかったのか。

【回答】

災害復旧のため一刻も急ぐ必要があったからです。

【質問】

災害復旧で急ぐ必要があるのに、随意契約でしなくてよかったのか。

【回答】

この時期は大阪府内のあちこちで災害があって、人手がなくなかなか応じてくれないのが現状で、随意契約を行うことは難しかった。

案件－3 天見耐震性貯水槽設置工事

(担当：消防総務課)

(1) 抽出理由

落札率が97.6%であり2.4%しか安くなっていないうえ、加えて随意契約であるため、この案件を抽出した。

(2) 主な質問及び回答

【質問】

随意契約の見積金額はどの様に算出されるのか。

【回答】

設計書と図面を見てもらい見積りをしてもらいます。

【質問】

積算書を見せていないのに市の積算金額と相手方の積算金額にあまり差がないのはなぜか。

【回答】

大阪府の積算基準（大阪府HPで公開されている。）に基づいて積算をしているため、同じ府の基準で業者が積算すれば、似た金額になる。

【質問】

設置場所はどの辺りにあるのか。

【回答】

河内長野市天見側のトンネル入口付近になります。

【質問】

今までの貯水槽を改修して耐久性をもたせたのか。

【回答】

新しいバイパスができたので、新しいトンネルとトンネルの間に新しい貯水槽を設置しました。

【質問】

貯水槽の大きさはどれくらいか。

【回答】

40トンあります。一般的な大きさで、平均的な家屋一軒の火災を消火できる水量があります。

【質問】

新しいバイパスには、どのくらい設置しているのか。

【回答】

4カ所設置しています。4カ所目は紀見峠付近で大阪府が設置します。

【質問】

大阪府発注のバイパスに付随する貯水槽なのに、大阪府が全てを設置しないのはなぜなのか。

【回答】

美加の台から紀見峠へ抜けるバイパスができるという話がきたときに大阪府で2基、河内長野市で2基設置するという覚書を作り、協定を交わしています。

【質問】

防火水槽からホースを繋いで消火するのか。

【回答】

はい。

消防車両にポンプで水を吸い上げる機械が設置されており、マンホールの蓋を開けてホースを入れて水を吸い上げます。

【質問】

貯水槽の水が無くなったときはどうするのか。水の入れ替えは行うのか。

【回答】

別のところから運んできて入れます。入れ替えは行いません。

【質問】

業者が予定価格を超える金額を出してきたときは、他の業者に頼むのか。

【回答】

値引き交渉を行います。

案件－４ 平成２９年度道路災害復旧測量設計業務

(担当：道路課)

(１) 抽出理由

落札率が１番低いため、この案件を抽出した。

(２) 主な質問及び回答

【質問】

設計金額と落札金額に大きな差があるのはなぜか。設計金額に問題があるのか。業者の判断による金額なのか。

【回答】

設計金額は大阪府の歩掛を参考にしているため、高い安いということはない。業者も大阪府の歩掛を参考に設計していると思うが、他のところでの経験や測量方法を用いることで経費などが抑えられているのかもしれないです。

【質問】

業務の場合は業者によってかなりのコストダウンがあり、過去に落札率が低すぎるケースが多かったことから、最低落札率を決めて精度の保持を図ったはずだが、今回は問題にできなかったのか。

【回答】

一般競争入札では最低落札率を60%と決めていたが、市の規則上、見積競争においては特に決めていませんでした。今後は、見積競争においても改善していきます。

【質問】

今回の落札業者である(株)淀川アクテスは、過去に河内長野市での実績はあるのか。

【回答】

数回あります。丁寧に業務を履行していたと聞いております。

4. 総括（委員長）

今回4件の案件で、いろいろな意見が出ましたが、今後の助けとなるところがありました。やはり、河内長野市として、この委員会での意見には厳しいものもありますが続けていけたらと思います。

いつも言うように適正な入札、契約制度を維持することは苦勞も多くあると思います、ときに面倒であっても職員を守ることにもなるので、頑張っって厳正な事務を続けてください。

5. 閉会あいさつ（契約検査課長）

本日は公私ご多忙の中、入札等監査委員会にご出席いただき、誠にありがとうございました。

本日いただきました貴重なご意見を踏まえ、公共工事の公正な発注のため、引き続き、入札の適正な実施に万全を期する所存でございますので、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

以上